

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	フィーカ長沢		公表日		令和8年1月17日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	0	・活動内容によって部屋を変えたり、分けたりして対応している。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0	・基本人員を順守している。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	0	・戸建てなのでバリアフリーではないが、安全管理において最大限の配慮をしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	0	・毎日活動終了後に清掃を徹底している。お子さまの様子や活動内容に合わせて、使用する部屋を変えたり、レイアウト変更している。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	0	・必要に応じて、指導員の見守りのもと、個室対応している。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	0	・朝礼、終礼、その他ミーティングの実施をしている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	・評価表については今回が初回だが、保護者さまのご意向は常に聞くことができ、必要に応じて支援に繋げている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	・朝礼、終礼、その他ミーティングの実施において、指導員の意見を把握し、必要となる指導を行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0	・資格取得のための研修参加やOJTの実施	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	0	・朝礼、終礼、その他ミーティングの実施において、確認およびプログラム表の掲示	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3	0	・モニタリング前に保護者さまには事前アンケートを実施しており、その上でモニタリングを行い、計画を策定している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0	・原案策定後、全指導員による検討会議のもと、本案が作成されている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0	・全指導員がいつでも確認できる場所に配備されており、計画に基づいて支援を行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0	・日々の支援記録において、確認することができる。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	0	・朝礼、終礼、その他ミーティングの実施において確認している。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	0	・同じものでも来所するお子さまの姿に合わせた内容に変更するなど工夫をしている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3	0	・個別においても集団においても、お子さまの特性や発達段階に合わせた取り組みを心掛けている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0	・前日の終礼にて確認しているが、当日朝礼にて再確認の実施をしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0	・終礼において実施されている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	0	・支援記録入力と支援記録や保護者さまとのLINEでのやり取りの確認を全指導員に徹底している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	3	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	3	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0	・現在のところ招集を受けていないが、受けた場合は管理者兼児発管が参画する。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0	・協力医療機関があり、その旨保護者さまにも契約時に伝えている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	0	・事業所の状況（受入状況やお子さまの特性等）の情報共有は行っている。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	3	・お子さまの活動時間の確保の観点から積極的に機会を設けていない。	・お子さまや保護者さまのご意見をしっかりと把握した上で、必要に応じて交流の機会を設けるのか否かの判断をしていきたい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	3	・現在のところ招集を受けていないが、受けた場合は管理者兼児発管が参画する。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0	・送迎時ご報告の他、連絡帳やLINE、電話などで必要に応じて行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	3		・保護者さまのご意向を伺い、必要に応じて実施検討をしていく。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0	・契約時に説明をしている。その他、不明点があれば随時、質問を受け付けている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0	・お子さまの現状を丁寧に説明しているほか、保護者さまのご意向とお子さまの姿から責任をもって計画を策定し、保護者さまの同意もきちんと得ている。	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	3	0	・お子さまの現状を丁寧に説明しているほか、保護者さまのご意向とお子さまの姿から責任をもって計画を策定し、保護者さまの同意もきちんと得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3	0	・送迎時やLINE、電話、連絡帳を通じてくる各ご相談について、懇切丁寧に対応している。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	0	3		・保護者さまのご意向を伺い、必要に応じて実施検討をしていく。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0	・日々お子さまからの相談については各指導員がお子さまの気持ちに寄り添い、傾聴し対応している。保護者さまからについては設問「39」と同じ。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	0	・活動時の報告とともに活動写真を毎回保護者さまに送信している。その他SNSの活用など	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	・運営規定、就業規則、契約書、重要事項説明、同意書等に明記されている通り順守している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0	・アセスメントシートや契約時面談において確認し、配慮している。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	3	・近隣住民との良好な関係性を築いているが、招待するまでには至っていない。	・引き続き事業所運営において、近隣住民のご理解とご協力を得ていく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0	・周知しているとともに全指導員がいつでも確認できる場所に配備している。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	0	・周知しているとともに全指導員がいつでも確認できる場所に配備している。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3	0	・保護者さまにご記入いただくアセスメントシートや契約時面談にて把握している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	0	・該当児童がいない。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0	・周知しているとともに全指導員がいつでも確認できる場所に配備している。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	0	・周知しているとともに全指導員がいつでも確認できる場所に配備している。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0	・ヒヤリハット報告書を作成し共有の上、再発防止に努めている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0	・「虐待防止のための指針」に基づき、適切な対応をしている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	0	・「身体拘束等の適正化のための指針」に基づき、適切な対応をしている。		